

實行方法

- 一、法規の反動性を全大衆に徹底せしめること。
- 二、全國労働本部を通じての大衆的規模に於ける闘争を敢行する事。
- 三、全國各無産團體と協力して運動をまき起すこと。
- 四、具體的運動は本部委員會一任。

犬養内閣打倒に關する件

提案 大阪金屬労働組合
 説明 熊本 與市

主 文 署
 理由 署
 實行方法 署

救援委員會設置の件

提案 大阪金屬労働組合
 説明 山崎 八百造

主 文 署

我等は現下の情勢にかんがみ果敢なる日常闘争の重要な補助機關として救援委員會の設置を期望する。

理由 由 署

二重雇傭制撤廢に關する件

提案 大阪金屬労働組合
 大阪化學一般産業労働組合

説明 日柴 喜末 松

主 文 署

二重制度は俺達労働者を餓死させる惨忍な搾取制度であることは今更言ふまでもない。我等はこの悪制度の徹底的粉碎運動を日常果敢に闘争せむとするものである。

理由 由

没落資本主義は一時的安定を計らんとして産業合理化を押しつけた。あつた。その結果、首切、賃下、時間延長、工場閉鎖等の反對闘争は展開されてゐる。だが今一つは二重搾取制度である。俄死か、闘争か、この二つを擇ぶべき労働者は職とパンを求め、一切の不平不満の闘争は急激な

勢で資本家に反抗しつゝあるとき、彼等はこの反抗をうまく切抜ける方法として設けたる悪制度である。雇傭關係即ち搾取關係が會社工場直接の場合でも搾取される何者も残されてゐない。俺達の惨めな賃銀が更に二重の搾取を受けたら何が残るぞ、この悪制度は職場大衆の上にもつとも多くある。俺達は生きんとする限り、又家族の俄死に反對する限り、如何なる犠牲を拂つてもこの悪制度廢止のための運動を精力的に闘ひ抜かねばならぬ。

實行方法

- 一、必ず日常闘争に結びつけて闘ふこと。
- 一、廢止を工場法其他關係法規に規定することを黨を通じて闘ひ、一方之を政治的に反影させて大衆的に闘ふこと
- 一、其他具體的方法は新役員に一任。

労働強化反對に關する件

提案 大阪化學一般産業労働組合
 説明 西川 光 治

主 文 署

吾等は資本主義が自己の擁護伸長を策する労働の強要に絶対反對する。

理由

前内閣による緊急政策、産業合理化運動、更に犬養内閣に依つて行はれた、命輸出禁止、産業五ヶ年計畫等には、實に資本の慢性的恐慌の怒濤を切抜けんとする政策であつて、これら諸政策の遂行は實に労働者の骨の髄まで搾り取らんとする最後の政策である。労働者は極度に賃銀を低下され、安い賃銀で長時間の労働と悪ラツな監督の下に労働を強化される。労働強化は今でも安い賃銀を尙一層低下すところの陰險極まる手段であつて特に我々の働く飲食關係の労働者は長き封建的な主従關係の下に束縛されてゐる。我等はこの労働の強制に對して絶対反對するとともに最低賃銀を制定しろ

男女性的差別を撤廢し同一労働には同一賃銀を支拂へ八時間労働制を制定しろ

賃下、首切反對

等の要求を掲げ一切の労働者の組織的闘争との關聯のもとにこの労働の強制に絶対反對闘争を捲き起さねばならぬ

實行方法

一、労働が強制化されてゐる各産業別職業別にその實情を調査し、その産業、職業に適應する戦術を新任委員會が決定し、執拗果敢にこの労働強化と闘ふこと。